

【市長への手紙】令和7年1月受付分

※手紙及び回答の要旨（一部）を掲載しています。

「大和田社宅のカラスについて」

意 見	日本製鉄大和田社宅に引っ越してきました。 昔からだと思うのですが、大和田社宅の住民はカラスに悩まされています。 夕方になるとカラスが電線や社宅の屋上に大量に集まり、空を覆うように飛び回ります。 駐車場の車や、公園の遊具やベンチもカラスの糞で汚れてしまい、洗っても次の日にはまた汚れてしまいます。 社宅は子供が多く住んでおり、私も子供がおります。 夕方になってくるとカラスが飛び回るため外に出ることに気が引けますし、糞による感染症など、衛生的な心配もあります。 横に山があるため、なかなか難しいとは思っているのですが、何か対策をしていただけないでしょうか。どうぞよろしくお願い致します。
回 答	社宅周辺におけるカラス被害の対策につきましては、これまで社宅代表者と協議の上、捕獲用の檻を設置するとともに、周西の丘小学校と連携し、糞の落下対策として通学路にビニール傘を設置するなど、児童が安心して通学できる環境づくりに努めております。 また、社宅住民の皆様にも、屋上へのテグス設置など、カラスが寄りつきにくくするための取組みにご協力いただいております。 引き続き、関係者のご意見を伺いながら、効果的な対策の検討や情報収集を行うなど、カラス被害の軽減に向けて取り組んでまいります。 担当課 経済環境部 農政課 0439-56-1312

「上湯江地区の公園について」

意 見	上湯江エリアの公園増設を希望しており、ご連絡をさせていただきました。私は君津市の上湯江エリアにできた新興住宅地に数年前から住んでおります。 現在、家の周りには新しい家が多く建設されたくさんの小さな子どもがいますが、歩いて行けるような距離に公園がありません。 そのため、日々気軽にお散歩したり遊んだりする場所としては車も通る車道しかありません。冬休み中の小学生たちも、車道をかけっこして遊ぶ姿が見られました。 私も子どもがいますが、お外遊びは常に車への注意が必要です。 また、少し成長して近所のお友達と遊ぶようになった時に、道路でしか遊べないというのは、大変危なく心配になります。 近くにみふねの里支援センターはできましたが、子どもたちが歩いて行くには少し遠い距離にあります。 この住宅地には子どもの数がとても多いので、どうか近くに公園を作っていただけませんか？
-----	---

回 答	公園は、地域の皆様の憩いの場や子どもたちの遊び場であると同時に、災害時の一時避難場所、環境保全、景観形成などの重要な役割を担っており、市では市民の皆様が利用しやすい公園や緑地の整備を計画的に進めております。 お住いの分譲地につきましては、市と開発事業者との間で公園や緑地の整備について事前に協議を行い、その後、開発許可権者である県が都市計画法に基づき開発許可を行いました。 市としては上湯江地区に新たな公園を整備する計画はございませんが、お子様の遊び場としてだけでなく、子育てに関する相談や親同士の交流の場にもなる、みふねの里子育て支援センターなどもご活用いただけますと幸いです。
	担当課 建設部 公園緑地課 0439-56-1472